

こども新聞 週刊がほピョンぷりす

毎週日曜発行 2019 8/25

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

きょうの紙面

2 ニコ☆プチ

3 3分チャレンジ

4・5 いいね 小学校

6 英語

7 かほくワークシート

8 投稿特集



及川アドバイザーの

ぼうさい 学ぼう防災

29

災害時に働く車ラインナップ

消防車の仲間



救助工作車(仙台市消防局)



レッドサラマンダー (愛知県岡崎市消防本部)

いろいろな機関の仲間たち



衛星通信車(国土交通省)



高性能救助車(宮城県警)



軽装甲機動車(自衛隊)



給水車(仙台市水道局)



ネットワークサポートカー (東北電力)

この5台は9月1日「せんだい防災のひろば」で会えるよ!



せんだい防災のひろばでは、他にもさまざまな車両や防災体験ブースがいっぱい!

みなさんは火事や交通事故があると思わずに駆けつける消防車や救急車、パトカーは知っているよね。では、大きな災害があると、いろいろな機関からほかにも、たくさんのお車が出勤することを知っていますか。今回はその一部を紹介しましょう。

まずは消防署の車からレスキュー隊が乗っている救助工作車。救助活動のためのさまざまな道具を積み、命を救うために

昨年、北海道胆振東部地震でも活動しました。国土交通省から出動するのが衛星通信車。電話やインターネットがつかない

りました。排水ポンプ車や照明車、対策本部車、待機支援車なども国土交通省の仲間です。自衛隊からも多くの車

情報を集められます。水道が止まると給水車が、停電すると電源車や作業する人を支援する「ネットワークサポート

人命救助や生活支援に力

災害時に出勤する車両

力を発揮します。大地震など活動が長期間に及ぶ災害現場で消防隊を支える支援車には、シャワーやベッド、キッチンなどが備え付けてあります。

がらなくても、宇宙の通信衛星を使い全国どこからでも電話したり映像を送ったりできます。東

日本大震災では宮城などの沿岸部の通信手段とな

が登場します。隊員や資機材を運ぶトラック、避難所で役立つ炊事車やお風呂を設置する車のような大型車のほか、でこぼこ道も走れる高機動車や軽装甲機動車も力を発揮します。狭い道も走れる偵察バイクはより早く

今週の注目ニュース

◇25日(日) 東京パラリンピック開幕まで1年いよいよ1年後に迫った大会を盛り上げようと、東京のNHKホールでセレモニーが開かれるんだ。代々木公園では、競技のエキシビジョンを見たり、体験したりできるよ。

◇28日(水) アフリカ開発会議(～30日、横浜市) アフリカの開発について、日本が主導して開く国際会議だよ。国連やアフリカ連合と共催して、世界の首脳と話し合うんだ。アフリカの文化を紹介する一般向けのイベントもあるよ。